

令和7年度 第2回 中能登町立鳥屋小学校 学校運営協議会 会議録

【日 時】	令和7年10月28日（火）13：45～15：40
【会 場】	中能登町立鳥屋小学校 会議室
【出席者】	石過 良則、北野 俊樹、北村 和江、干場 和代 学校長、横山 隆信（50音順） 学校代表者：大橋 亜紀子 教頭
【欠席者】	岡島 昇、澤 祐紀恵、渡部 勇太
【事務局】	学校教育課：山森担当課長 横山主事 生涯学習課：寺西主査 山口
【次回予定】	令和8年1月29日（木）

【進行】鳥屋小学校：大橋教頭

1. 開会あいさつ

《干場学校長》

本日はお集まりいただき、ありがとうございます。よろしくお願いします。

2. 学校経営中間報告について ～干場学校長より、資料を基に説明～

- 同学年・異学年交流を通して、児童一人ひとりのよさを認め、互いを尊重し合う集団づくり・居場所づくりを目指し、教職員全体で共通理解を深めながら教育活動を展開。子どもたちの自己有用感も高めていきたい。
- 人権教育にも力を入れ、日常的に人権意識を育てるために、目標や言葉遣いなど、掲示物を活用して「見える化」を実施。授業の中では、友達同士で相談したり、話し合ったり、一人で黙々と学習しているなど、多様な学習形態で実施。
- 教職員においては、授業力向上のための校内研修を計画的に実施しており、研究授業の公開や互いの授業参観を通して学び合う文化を醸成している。また、働き方改革の一環として「水曜アーリーデー」を設け、業務効率化と教職員の心身の健康保持にも努めている。
- 保護者アンケートの結果を受け、学校として、日頃の教育活動や取組について十分に周知できていなかった部分がある。今後は、「こういう意図でこうした活動を行っている」という点を、より分かりやすく保護者の皆様にお伝えできるよう発信方法を工夫していく。

《意見等》

- 費用がかかるかもしれないが、学校だよりをカラー印刷にしてほしい。
⇒予算的には対応可能。今後、カラー印刷し、配布していく。
- A3サイズのを地区の掲示板に掲示してはどうか？
⇒今後、教育委員会も含めて検討していく。

3. 協議

①CSサポート実績報告 ～寺西主査より、資料を基に説明～

- 7月4日に行われた150周年記念事業について、昨年度から皆さんのお力添えのおかげで学校と連携しながら進めてこられた。
- 今年度から新たにクラブ活動のサポートが入っており、地域の皆さんを講師に迎え、写真や昔遊びなど、幅広いクラブ活動を実施。

《意見等》なし。

②150周年事業についてのふり返りと意見交換

- 記念行事では、式典、記念講演、記念植樹の3部構成で実施。夏の暑さもあり、厳しい環境のもとではあったが、保護者の皆様、地域の皆様、そして学校運営協議会の皆様にも参加していただき、150周年という大きな節目を祝うことができた。教育委員会には、各方面から、「とても素晴らしい事業だった。」と、多くの声が寄せられた。

《意見等》

⇒講師選定の際に相談してほしかった。記念行事等の周知が徹底されていなかった。

③通学路の危険箇所について ～大橋教頭より、資料を基に説明～

- 通学路安全推進協議会にて、各学校から挙げられた危険個所の見回りを実施し、要望に対する意見交換や対策についての検討が行われた。

《意見等》

- それぞれの地区の区長さんをお願いしたら、対応してもらえることもある。
- 末坂地区のミニパーク（公園）交差点付近の一時停止の道路標識を無視してスピードを上げて通過する車が多い。
- 子どもたちが自分の身を自分で守れるよう、今年から安全旗を使うよう指導。まだまだ使い方が分からない子も多いが、少しずつ使ってくれている。
- 良川駅東口は自転車、バイク、車の交通量がとても多く、危険度が高い。
⇒自転車が歩道を通過することもあるため、踏切付近は特に危険。交通ルールを守ってもらうことも必要。
- 一青交差点（一青地区）から良川駅へ向かう道路（六道辻）では、用水路があるところにはガードレールがあるが、田んぼの周辺には、ガードレールがついていないため危険。
⇒数名の児童が転落したため、ガードレールを設置してほしいとの要望が昨年度も挙げられていた。

5. 閉会あいさつ

《横山会長》

以上で終わります。ありがとうございました。